

フィルター付きアダプター

【禁忌・禁止】

1. 本品を超音波洗浄機にかけないこと。[材質の劣化を促進する恐れがあるため]

【形状・構造及び原理等】

<外観及び形状>



番号	名称	機能及び動作
①	カメラ接続部	内視鏡用カメラに接続する部分。
②	スコープ接続部	内視鏡用テレスコープに接続する部分。
③	フィルター	蛍光観察用の特殊フィルター。

【使用目的は効果】

本品は、蛍光観察用フィルター付きのアダプターで、内視鏡用カメラと内視鏡用テレスコープに接続して使用する。

【使用方法等】

1. 本品を、内視鏡用カメラと内視鏡用テレスコープに適切に接続する。
2. 使用後は、全ての接続を取り外し、所定の方法で洗浄・消毒する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 本品は使用前に必ず所定の方法で消毒を行うこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

塩素系及びヨウ素系消毒剤は、腐食の原因になるので使用を避けること。
使用中に付着したときには直ちに水洗いすること。

【保管方法及び有効期間等】

1. よく洗浄後、必ず乾燥させてから保管すること。
2. 水のかからない場所に保管すること。

【保守点検に係る事項】

1. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。
2. 器具は使用後速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄すること。[付着物は修復不能な損傷の原因になる]
3. 金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は、器具の表面が損傷するので汚染物除去及び洗浄時に使用しないこと。
4. 洗浄方法
 - (1) 自動洗浄機
 - ① 内視鏡のプログラムが設定されている自動器具洗浄器を使用し、管腔を有する器具は専用洗浄チューブを接続して使用すること。
 - ② 適切なラック(K39219 又は K39501 シリーズ)を使用し、他の器具と重なり合わないように入れること。[他の器具を重なり合うことにより損傷の原因となり、また、重なっている部分で洗浄効果が減衰する]
 - ③ 洗浄剤や水質によっても製品にダメージを与える場合があり、器具に変質等が生じた場合、直ちに自動洗浄器の使用を中止し、洗浄剤、水質の確認を行うこと。

(2) マニュアル洗浄

- ① 洗浄剤及び化学消毒剤を使ってブラッシング及び浸漬等により手洗い洗浄を行う。
 - ② 感染のリスクを防止するため、手洗い洗浄時には手袋・防水エプロン・ゴーグル等を必ず使用すること。
 - ③ 洗浄、浸漬用にフタ付きで水きり用の内かごが付いている容器(K27645 等)を準備すること。
 - ④ 洗浄手順
 - a. 専用容器に準備した洗浄溶液に器具を浸漬する。水温は 35～40℃前後(温かいと感じる温度)が適温である。薬剤による器具の損傷の可能性があるため、溶液には 60 分以上浸漬したままにしないこと。
 - b. スポンジで全ての外表面を注意深く清掃する。
 - c. 純水で時間をかけて十分な濯ぎを行う。
 - d. 埃の出ないやわらかい布や圧縮空気で乾燥させる。
5. 洗浄後の器具の点検とお手入れ
外観の目視確認、可動部の機能確認を行うこと。(異常が見られたら使用を中止し、交換すること。)
 6. 洗浄剤
 - (1) アルカリ性、酸性洗浄剤又は化学消毒剤で洗浄する場合には、洗浄剤又は消毒剤の残留物が残らないように純水にて十分に濯ぎを行うこと。
 - (2) 内視鏡および内視鏡関連器具に適した洗浄剤又は消毒剤を使用すること。
 7. 使用前に必ず下記の方法で消毒を行うこと。

薬液消毒方法

容器を 2 個用意し、一方には薬液を、他方には滅菌水を入れる。
薬液に 30 分浸した後、本品を滅菌水に移し、約 5 分間浸す。

<消毒条件>

- ・使用薬液：2%グルタールアルデヒド
- ※薬液消毒の場合、必ず薬剤製造業者の指示に従うこと。
また、本品を 60 分以上液体に浸漬させたままにしないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】



製造販売業者：エム・シー・メディカル株式会社

電話:03-5715-2800 (代表)

製造業者：カールストルツ社 (KARL STORZ SE & Co. KG)

国名:ドイツ